

2011年度 第2四半期 決算説明資料

2011年11月2日

株式会社フジ・メディア・ホールディングス

本資料には当社及び当社の関係会社・出資先企業の見通し、目標、予想数値など、将来に関する記述が含まれている場合がありますが、実際の業績は今後の事業運営、経済情勢、金融市場その他の状況変化等さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

■ 震災の影響で減収ながら増益を達成

◆フジテレビ 第2四半期は大幅増益、第1四半期の減益を補う

◆テレビ広告収入、第2四半期は前年同期超え

◆視聴率は8期連続上期三冠王

◆制作費をはじめ費用の計画的コントロールを継続

◆映像音楽事業 ポニーキャニオンがヒット作を積み重ね、増益

◆生活情報事業 ディノス、セシールともに増収増益

業績概要【上期】

(単位:百万円)

連結	2011年度 上期	2010年度 上期	増減率	前回予想	増減率
売上高	284,618	293,263	▲2.9%	279,400	1.9%
営業利益	13,918	11,658	19.4%	7,200	93.3%
経常利益	15,054	14,086	6.9%	9,000	67.3%
四半期純利益	8,997	6,081	48.0%	4,600	95.6%

(単位:百万円)

フジテレビ	2011年度 上期	2010年度 上期	増減率	前回予想	増減率
売上高	160,369	167,010	▲4.0%	156,700	2.3%
営業利益	9,876	9,543	3.5%	6,200	59.3%
経常利益	10,321	9,812	5.2%	6,400	61.3%
四半期純利益	5,792	5,354	8.2%	3,400	70.4%

業績概要 【第2四半期】

(単位: 百万円)

連結	2011年度 7月-9月	2010年度 7月-9月	増減率
売上高	144,511	148,656	▲2.8%
営業利益	6,400	3,927	63.0%
経常利益	6,128	3,793	61.5%
四半期純利益	2,978	573	419.6%

(単位: 百万円)

フジテレビ	2011年度 7月-9月	2010年度 7月-9月	増減率
売上高	83,076	83,983	▲1.1%
営業利益	5,385	2,816	91.2%
経常利益	5,656	2,969	90.5%
四半期純利益	3,139	1,678	87.1%

セグメント別業績【上期】

	売上高					営業利益					(単位: 百万円)
	2011年度 上期	2010年度 上期	増減率	7月予想	増減率	2011年度 上期	2010年度 上期	増減率	7月予想	増減率	
放送	172,257	176,376	▲2.3%	167,400	2.9%	10,963	9,690	13.1%	6,800	61.2%	
制作	21,376	22,417	▲4.6%	20,800	2.8%	862	878	▲1.8%	600	43.8%	
映像音楽	29,716	31,434	▲5.5%	28,200	5.4%	1,784	1,460	22.2%	400	346.0%	
生活情報	63,580	61,446	3.5%	63,500	0.1%	363	73	394.9%	200	81.8%	
広告	18,536	21,083	▲12.1%	17,800	4.1%	1	▲68	-	▲100	-	
その他	13,093	13,440	▲2.6%	13,000	0.7%	417	305	36.5%	200	108.8%	
調整額	▲33,942	▲32,934	-	▲31,300	-	▲474	▲683	-	▲900	-	
連結	284,618	293,263	▲2.9%	279,400	1.9%	13,918	11,658	19.4%	7,200	93.3%	

《主な連結会社》

放送	フジテレビジョン、ニッポン放送、BSフジ	生活情報	ディノス、セシール、サンケイリビング新聞社
制作	共同テレビジョン、フジクリエイティブコーポレーション、フジアール	広告	クオラス、協同広告
映像音楽	ポニーキャニオン、フジパシフィック音楽出版	その他	扶桑社、フジミック、ニッポン放送プロジェクト

■通期業績予想を上方修正

連結営業利益は前年度を超える288億円へ

◆フジテレビ 増益予想へ上方修正

◆放送収入は通期で前年越えを見込む

◆ネットタイムをさらに引き上げ、通期でも増収予想に
スポットも引き上げ、下期・通期とも前年比プラスへ

◆映像音楽事業は大幅な上方修正

◆営業利益は通期で前年度と並ぶ高水準に

2011年度業績予想の修正

(単位: 百万円)

連結	通期予想	前回予想	増減額	増減率
売上高	579,900	574,600	5,300	0.9%
営業利益	28,800	22,000	6,800	30.9%
経常利益	30,900	24,500	6,400	26.1%
当期純利益	16,800	12,100	4,700	38.8%

(単位: 百万円)

フジテレビ	通期予想	前回予想	増減額	増減率
売上高	325,900	320,200	5,700	1.8%
営業利益	22,600	18,500	4,100	22.2%
経常利益	23,100	18,700	4,400	23.5%
当期純利益	12,500	9,900	2,600	26.3%

	下期予想	前回予想(下期)	通期予想	前回予想(通期)
ネットタイム	5.1%	1.4%	0.4%	▲1.5%
ローカルタイム	▲4.4%	0.0%	▲1.9%	▲1.9%
スポット	4.7%	▲1.5%	0.2%	▲4.4%
放送収入	4.3%	▲0.1%	0.1%	▲3.0%

セグメント別業績予想の修正

(単位: 億円)

	売上高				営業利益			
	2011年度 通期予想	前回予想	増減額	増減率	2011年度 通期予想	前回予想	増減額	増減率
放送	3,493	3,415	78	2.3%	239	192	47	24.5%
制作	425	421	4	1.0%	14	14	0	0%
映像音楽	577	566	11	1.9%	27	14	13	92.9%
生活情報	1,329	1,333	▲4	▲0.3%	13	13	0	0%
広告	384	380	4	1.1%	0	0	0	-
その他	263	268	▲5	▲1.9%	6	5	1	20.0%
調整額	▲673	▲637	-	-	▲11	▲18	-	-
連結	5,799	5,746	53	0.9%	288	220	68	30.9%

フジテレビの業績

(単位: 百万円)

	2011年度 上期	2010年度 上期	増減率
放送事業収入	134,106	138,965	▲3.5%
放送収入	118,326	123,240	▲4.0%
その他放送事業収入	15,780	15,724	0.4%
その他事業収入	26,262	28,045	▲6.4%
売上高合計	160,369	167,010	▲4.0%
放送事業原価	87,672	91,517	▲4.2%
その他事業原価	22,991	24,621	▲6.6%
販売費・一般管理費	39,827	41,328	▲ 3.6%
営業利益	9,876	9,543	3.5%

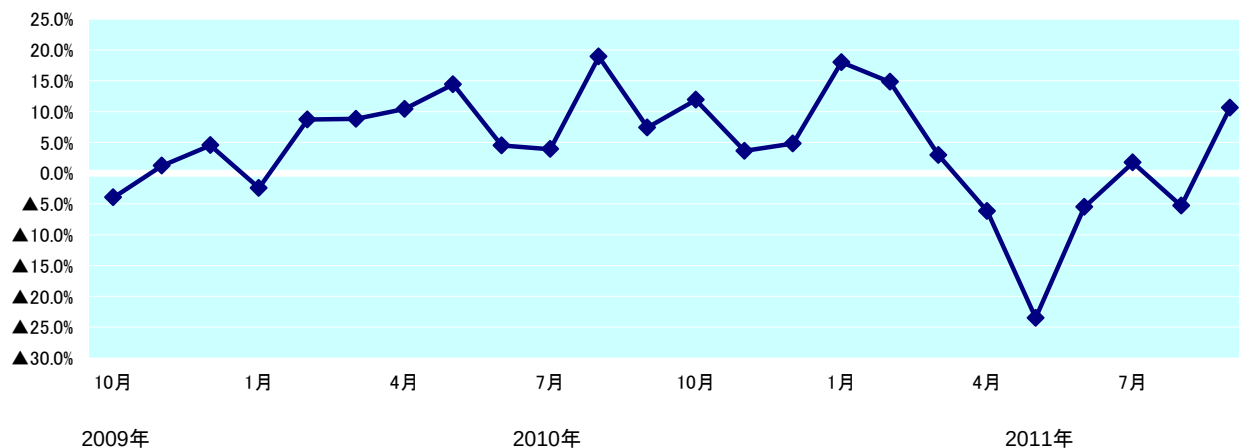
■ 急速な回復で第2四半期は前年比で増収に

◆ 下期も強い引き合いが継続、月次で前年比プラスがつづく

(単位: 百万円)

	2011年度 7月-9月	前期比 増減率	2011年度 上期	前期比 増減率
スポット収入	27,113	2.6%	54,553	▲4.7%

スポット収入 前年同月比推移



関東地区投下量シェア

	シェア	前期比
7月-9月	28.6%	±0.0%

※シェアに関しては推計

■シェアの高い業種で前年を大きく超える出稿

■「食品」「通信」「自動車・関連品」等も足元は好調に

2011年度 7月-9月 ※管理ベース

業種	シェア	前年シェア	前年比
化粧品・トイレタリー	15.3%	12.3%	27.6%
エンタテインメント	8.7%	9.4%	▲5.1%
外食・各種サービス	8.2%	7.3%	15.5%
食品	8.2%	8.7%	▲4.1%
非アルコール飲料	8.1%	7.5%	10.0%
通信	7.7%	8.5%	▲7.0%
事務・精密・光学機器	6.6%	5.5%	23.6%
自動車・関連品	5.8%	6.4%	▲7.4%
医薬品・医療用品	5.5%	5.8%	▲2.7%

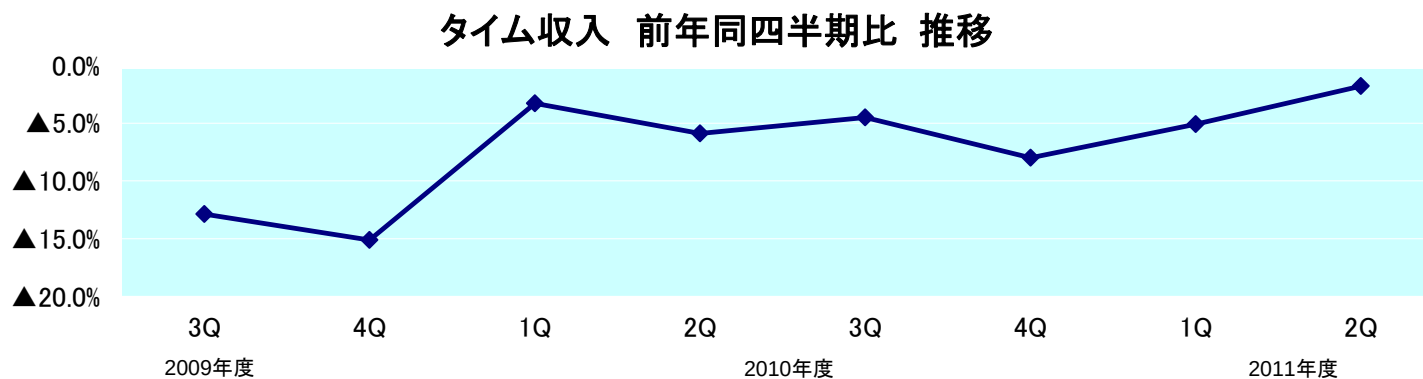
業種	シェア	前年シェア	前年比
アルコール飲料	5.0%	4.9%	5.4%
衣料・身回品・雑貨	4.9%	3.7%	37.1%
流通・小売業	4.7%	3.8%	26.8%
金融・保険	3.4%	3.5%	▲0.5%
不動産・住宅設備	2.9%	2.6%	14.0%
交通・レジャー・観光	2.4%	5.0%	▲50.7%
家電・AV機器	0.8%	2.4%	▲64.5%
エネルギー・機械	0.3%	0.7%	▲48.4%
その他	1.4%	2.1%	▲33.8%

■上期、レギュラー番組の売上は前年並みの水準に

■下期は増収へ 10月改編セールスは堅調、大型単発番組にも期待

(単位: 百万円)

	2011年度 7月-9月	前期比 増減率	2011年度 上期	前期比 増減率
ネット	28,539	▲2.2%	55,925	▲3.9%
ローカル	4,093	1.5%	7,846	0.6%
タイム収入	32,632	▲1.8%	63,772	▲3.4%



■引き続き計画的な費用コントロールを継続

(単位: 億円)

	2011年度	2010年度	増減率
第1四半期	241	258	▲6.5%
第2四半期	240	241	▲0.5%
上期	482	500	▲3.6%
第3四半期		249	
第4四半期		235	
下期		485	
通期		985	

※自社制作番組及び購入番組の直接費

■ その他放送事業

(単位:百万円)

	2011年度 上期	2010年度 上期	増減
その他放送事業収入	15,780	15,724	55
番組販売	9,148	9,056	91
CS放送・その他	6,631	6,667	▲36

■ その他事業

(単位:百万円)

	2011年度 上期	2010年度 上期	増減
その他事業収入	26,262	28,045	▲1,782
イベント	9,717	9,178	538
映画	4,841	5,872	▲1,030
ビデオ	3,588	4,180	▲592
MD	3,812	4,142	▲329
デジタル	1,971	2,020	▲48
その他	2,331	2,650	▲318

フジテレビ以外の 主要子会社の業績

□ ニッポン放送(放送事業)

(単位:百万円)

	2011年度 上期	2010年度 上期	増減率
売上高	8,606	9,371	▲8.2%
営業利益	192	103	86.8%
経常利益	164	81	101.8%
四半期純利益	155	▲86	-

◆ラジオ広告市況は厳しい環境がつづき減収。販管費をはじめ費用削減に努め増益。

□ BSフジ(放送事業)

(単位:百万円)

	2011年度 上期	2010年度 上期	増減率
売上高	4,323	3,244	33.3%
営業利益	829	361	129.6%
経常利益	852	377	125.7%
四半期純利益	850	374	126.8%

◆タイム収入は看板番組「プライムニュース」をはじめ、ドラマ「北の国から」や、大型単発番組等のセールスが好調に推移。

◆スポット収入は大手スポンサーの大型出稿があり大幅な増収。

※前期は持分法適用会社であるため参考値

□ ポニーキャニオン(映像音楽事業) (単位: 百万円)

	2011年度 上期	2010年度 上期	増減率
売上高	23,634	25,317	▲6.6%
営業利益	1,917	1,448	32.4%
経常利益	2,019	1,586	27.3%
四半期純利益	1,364	940	45.2%

◆「海猿」「SP」等フジテレビ映画のDVDがヒット。aikoやチャン・グンソクの音楽作品も貢献。費用面では原価率や販管費の低減に努め、増益。

□ クオラス(広告事業) (単位: 百万円)

	2011年度 上期	2010年度 上期	増減率
売上高	17,149	16,152	6.2%
営業利益	▲53	92	-
経常利益	▲9	96	-
四半期純利益	▲22	▲145	-

◆テレビ、ラジオ、新聞広告等が増収の一方で原価率が上昇し利益を圧迫。販管費の圧縮に努めたが赤字化。

□ ディノス(生活情報事業)

(単位:百万円)

	2011年度 上期	2010年度 上期	増減率
売上高	28,126	26,044	8.0%
営業利益	480	74	542.8%
経常利益	533	81	552.5%
四半期純利益	523	27	-

◆ カタログ通販はファッション、リビングに加え、節電関連商品等が好調。テレビ通販はオリジナル商品がヒット。

□ セシール(生活情報事業) ※連結

(単位:百万円)

	2011年度 上期	2010年度 上期	増減率
売上高	28,077	26,994	4.0%
営業利益	507	315	60.6%
経常利益	571	353	61.7%
四半期純利益	489	216	125.5%

◆ 暑さ対策、省エネ関連商品や高機能衣料品が牽引。テレビCMを中心としたプロモーションが功を奏し、夏以降も好調を維持。

その他

(単位: 億円)

設備投資計画		2010年度 通期 (実績)	2011年度		2012年度 通期 (予定)
			上期 (実績)	通期 (予定)	
設備投資額	連結	135	37	126	124
	フジテレビ	104	21	83	86
	フジ・メディアHD	0	0	2	4
減価償却費	連結	227	108	219	198
	フジテレビ	145	66	136	126
	フジ・メディアHD	47	23	47	37